

エコ農業とちぎ通信

No.8
2019.3 発行

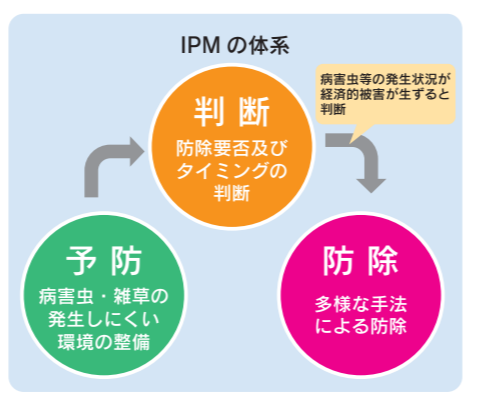
エコ農業とちぎは
できることから
始めるまる♪



「にら」、「アスパラガス」、「もも」の IPM 実践マニュアルができました

IPM(Integrated Pest Management: 総合的病害虫・雑草管理)とは、化学農薬への過度な依存を見直し、様々な防除技術を適切に組み合わせることで、経済的被害が生じるレベル以下に病害虫・雑草の発生を抑える管理手法です。

栃木県では、IPM に対する農業者の理解促進のため、具体的な取組項目を盛り込んだ IPM 実践マニュアルを作成し、県 HP で公開しています。



チェックシートを活用し、できることから始める！

項目	内容	実施状況
1	病害虫・雑草の発生状況を確認する。	
2	防除の必要かどうかを判断し、適切な防除手法を選択する。	
3	防除作業を実施する。	
4	防除効果を確認し、必要に応じて再防除を行う。	
5	防除作業の記録をとり、今後の防除に活かす。	

栃木 IPM 検索



エコ農業とちぎ実践店舗を設置しています

エコ農業とちぎ実践宣言者が生産した農産物を購入できる「エコ農業とちぎ実践店舗」にこの度、道の駅ましこ ましこのマルシェが新たに加わりました。お近くにお越しの際は、農産物の購入などで実践宣言者の応援をよろしくお願いいたします。



店舗名	住所	電話番号
道の駅うつのみや ろまんちっく村あおぞら館	宇都宮市新里町丙 254	028-665-8800
上三川いきいきプラザ農産物直売所	上三川町上蒲生 127-1	0285-55-1515
野尻直売所	鹿沼市野尻 285-4	0289-63-4418
JAかみつが 今市農産物直売所	日光市今市本町 25-1	0288-22-6020
道の駅もてぎ 野菜直売所	茂木町茂木 1090-1	0285-63-5672
いい里さかかわ館	茂木町飯 362-1	0285-65-7555
道の駅サシバの里いちかい直売所	市貝町市場 1270	0285-81-5647
道の駅はが 友遊直売所	芳賀町祖母井 842-1	028-677-6466
道の駅ましこ ましこのマルシェ NEW	益子町長堤 2271	0285-72-5530
ヨークベニマル栃木祝町店 JAしもつけ農産物コーナー	栃木市祝町 6-28	0282-20-8828
東武百貨店栃木市役所店 JAしもつけ農産物コーナー	栃木市万町 9-25	0282-20-8828
JAしもつけ とちぎ農産物直売所 よつここれ	栃木市大宮町 1419-5	0282-27-8555
ヨークベニマル栃木平柳店 JAしもつけ農産物コーナー	栃木市平柳町 2-26-21	0282-20-8828
ヨークベニマル大平町店 JAしもつけ農産物コーナー	栃木市大平町下首川 215-2	0282-20-8828

店舗名	住所	電話番号
JAしもつけ大平カインズモール農産物直売所 愛菜果	栃木市大平町下首川 700	0282-45-1772
ヨークベニマル小山雨ヶ谷店 JAおやま農産物コーナー	小山市雨ヶ谷 61	0285-33-3088
ヨークベニマルおやまゆうえんち店 JAおやま農産物コーナー	小山市喜沢 1475-182	0285-33-3088
JAしもつけ みぶ農産物直売所 いなばの郷	壬生町上稲葉 1664	0282-82-8361
ふれあいの里しおや農産物直売所	塩谷町上平 7052	0287-46-0477
農産物直売所 湧水の郷しおや直売所	塩谷町船生 3733-1	0287-41-6002
たんたんプラザ光陽台	高根沢町光陽台 1-9-3	028-680-1910
元気あつむら農産物直売所	高根沢町上柏崎 588-1	028-676-1515
そすいの郷直売センター	那須塩原市三区町 656-2	0287-37-7768
アグリパル塩原農産物直売所	那須塩原市関谷 442	0287-35-4401
東澤尻ふれあい即売所	那須塩原市東澤尻 65	0287-37-0714
遊行庵農産物直売所	那須町芦野 2584-3	0287-74-1061
JA 佐野 葛生農産物直売所	佐野市葛生西 2-9-6	0283-85-3092



エコ農業とちぎ推進公開ほ場・エリアの研修会が開催されました

県内 7 カ所のエコ農業とちぎ公開ほ場・エリアが設置され、平成 30(2018)年 6 月から 11 月までに、各 2 回ずつ研修会や交流会が行われ、参加された生産者や農業を学ぶ学生、消費者によって活発な意見交換が行われました。

ホームページ(宣言の申込み エコ農業とちぎの詳細についてはこちら！)

お問い合わせ 栃木県農政部経営技術課

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL:028-623-2286 FAX:028-623-2315



エコ農業とちぎ交流セミナーを開催しました

平成 31 (2019) 年 1 月 16 日 (水) にとちぎ福祉プラザ多目的ホールで、農業者や消費者が一同に会す「エコ農業とちぎ交流セミナー」を開催し、81 名の参加がありました。エコ農業とちぎの理解を進めるため、積極的に活動している皆様の熱の入る講演や発表に多くの質問がありました。

【講演】今こそ、みんなの力で『エコ農業とちぎ』の輪を広げよう

NPO 法人オリザネット事務局長 古谷 愛子氏



古谷 愛子氏

講師の古谷氏は平成 23 (2011) 年度からエコ農業とちぎ推進会議の委員として「エコ農業とちぎ」の取組の策定に係わっており、本交流セミナーでは「エコ農業とちぎ」の取組背景や特徴、宣言制度等について紹介いただきました。農業者の実践宣言項目にある「屋敷林の維持」の宣言数が多かったことを引き合いに、屋敷林をはじめ、生垣や畑の境界林や田んぼの畦畔木等、「とちぎ」のすぐれた農村風景や生きものの生息地を守っている農業者の取組を、多くの消費者にも知ってもらい、「とちぎ」の農業を応援してほしいとのお話がありました。

【事例発表】

① 姿川環境保全会の取組について

姿川環境保全会会長 鈴木 康男氏 (宇都宮市)

② 有機農業で里山を元気にする!

自然農園 空土ファーム代表 松原 努氏 (茂木町)

エコ農業とちぎ推進公開ほ場・エリアの設置に協力いただいた 2 名の発表があり、鈴木氏からは参加者が約 300 人と県内有数の規模で行われる生き物調査や特別栽培米の給食への提供、姿川環境保全会の活動状況等、松原氏からは有機農業をテーマとした「森と里のつながるマルシェ」の実施、グループによる販売活動、学校菜園への協力、有機農産物の給食への提供等、地元の茂木町に密着した幅広い活動をそれぞれ紹介いただきました。



鈴木 康男氏



松原 努氏



姿川環境保全会の生き物調査 (生産者や地元の協力者に支えられ実施)



茂木小の学校菜園



茂木ゆうきの会産直グループの打合せ (栽培技術の共有や販売戦略を検討)

エコ農業とちぎカタログ

持続性の高い農業生産活動の推進のために「農業者が実践できる取組内容」をまとめたものです。「エコ農業とちぎ」の HP に PDF 版を掲載しておりますが、御希望により冊子の提供も可能です。



エコ農業とちぎの宣言状況について

「エコ農業とちぎ」は環境保全型農業に地球温暖化防止や生物多様性の維持・向上等を加えた総合的な取組です。平成 26 (2014) 年にエコ農業とちぎ宣言書の受付を開始して以来、**農業者の方々にはエコ農業とちぎを「実践する」、消費者等の方々には「応援する」と自ら宣言していただき、「とちぎの農と自然を守り育てよう」という考え方を県民全体に広げています。**平成 31 (2019) 年 1 月末までに、**実践宣言 2,547 名、応援宣言 3,150 名** の宣言をいただきました。以下はこれまでの宣言された項目をまとめました。今後も「エコ農業とちぎ」への宣言をよろしくお願いいたします。

宣言書を進呈するまる♪



実践宣言項目ランキング (平成 26 (2014) 年～平成 31 年 (2019) 年 1 月末受付分)

地球温暖化の防止 (21 項目中 12 位迄)

宣言項目	宣言件数	%
・窒素施肥量の適正化・低減	1,430	56.1
・稲わらすき込み時期の転換 (春⇒秋)	868	34.1
・カバークロップ	427	16.8
・稲わらの堆肥化後の施用	412	16.2
・ハウス内のエネルギー効率の向上	293	11.5
・LED 照明の使用	199	7.8
・省エネ農機の使用	121	4.8
・太陽光発電設備の使用	91	3.6
・太陽熱を利用した熱源の使用	70	2.7
・ヒートポンプの使用	60	2.4
・一括作業体系	54	2.1
・木質原料を燃料に使うボイラーの使用	31	1.2

環境負荷の低減 (全項目)

宣言項目	宣言件数	%
・減農薬・減化学肥料栽培	1,471	57.8
・発生子察情報と病害虫発生状況に基づく防除	787	30.9
・地域資源による堆肥の使用	642	25.2
・使用済みプラスチックのリサイクル	624	24.5
・有機農業	482	18.9
・作物残さの飼料、敷料への利用	123	4.8
・食品残さ飼料 (エコフィード等) の利用	71	2.8
・生分解プラスチックの使用	55	2.2
・その他	12	0.5

生物多様性の維持・向上 (26 項目中 13 位迄)

宣言項目	宣言件数	%
・緑のあぜづくり (機械除草部分の拡大)	1,199	47.1
・中干しの調整	696	27.3
・屋敷林の維持	578	22.7
・除草剤を使わない畑作	409	16.1
・土水路の維持	328	12.9
・雑木林の維持	234	9.2
・果樹園の草生栽培	227	8.9
・境界木や生垣の維持 (畑)	168	6.6
・ふゆみずたんぼ (水田の冬期湛水)	161	6.3
・除草剤を使わない米づくり	125	4.9
・水路内の生息環境向上施設の設置と維持	121	4.8
・水田の早期湛水	103	4.0
・畦畔木の維持 (水田)	86	3.4

安全・安心・信頼性の確保 (全項目)

宣言項目	宣言件数	%
・農薬、肥料、燃料の適正な使用、管理及び処理と生産履歴の記帳 (GAP の実践)	2547	100
・放射性物質対策の徹底	2547	100

全員が宣言しているまる!



応援宣言項目ランキング (28 項目中 10 位迄)

宣言項目	件数	%
・実践宣言者の農産物を積極的に購入します	2104	66.8
・エコ農業とちぎの取組が進むよう栃木の農産物を購入します	1827	58.0
・実践宣言者の農産物を販売する店舗等を積極的に利用します	1322	42.0
・実践宣言者の農産物を食材として積極的に利用します	784	24.9
・実践宣言者の農産物の購入や使用をみなさんに勧めます	667	21.2
・エコ農業とちぎの取組が進むよう栃木の農産物を使用します	508	16.1
・田んぼの生き物調査に参加します	323	10.3
・生き物がすむ田んぼや川などの環境を守る活動に参加します	321	10.2
・研修会やセミナー等に参加し農業と環境問題について学びます	271	8.6
・子どもたちを農業体験に参加させます	270	8.6

(平成 26 (2014) 年～平成 31 年 (2019) 年 1 月末受付分)



イベントでの宣言申込受付 真岡市消費者まつり (H29)